

2021 IEEE 3rd International Conference on Circuits and Systems

(IEEE ICCS 2021) 参加報告書

群馬大学 理工学府 電子情報・数理教育プログラム
小林研究室 修士2年 山本颯馬

1. 概要

開催期間：2021年10月30日(土)～11月2日(火)

開催場所：中国 成都 (オンラインでの参加)

IEEE ICCS は、世界中の研究者が回路やシステムの分野における最新の科学的、産業的な開発や進歩についての発表や議論をすることで、新たな課題を発見し、将来の研究の方向性を形作ることを目的としている。

中国の成都で行われた ICCS 2021 は当初、現地&オンラインのハイブリッド形式で行われる予定であった。しかし、開催数日前に全てオンライン形式に変更となり、日程も変更された。



IEEE ICCS 2021 ホームページ

論文提出期限	(最終延長)9月10日
採択通知	9月25日
参加登録期限	10月5日
会議開催期間	10月29日～10月31日 → (変更)10月30日～11月2日

2. 発表形式



11月2日 Online Session 7 会場(Zoom)

今学会の発表者は予め、発表テーマに応じて10個のセッションに分類されている。1セッションあたり8人または9人であり、1人15分(プレゼンテーション12分、質疑応答3分)で順番に発表していく形式であった。

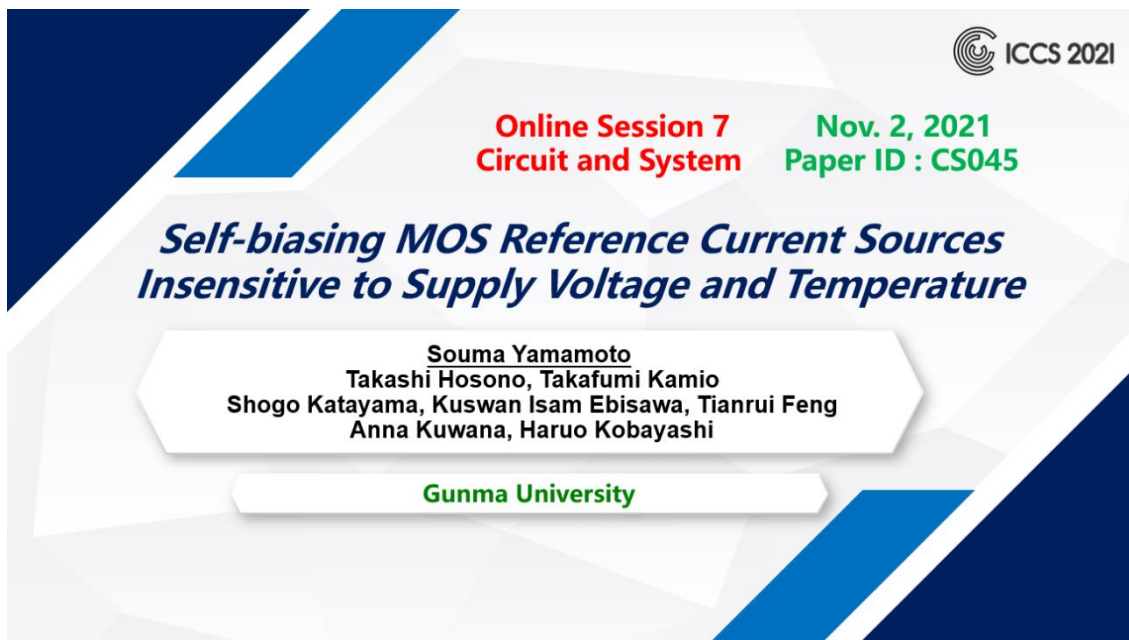
発表は Zoom 上においてリアルタイムで行う。事前にプレゼンテーションビデオを作成し、Zoom の画面共有機能を用いてビデオを流して発表することもできた。

自身の発表が終了すると、Zoom のチャットから PARTICIPATION(参加証明書)の pdf が送られてくる。

3. 感想

私は今回、事前に作成したプレゼンテーションビデオを用いて発表した。質疑応答では、他の発表者の 1 人から質問を受けた。英語での質疑応答は不慣れで不安もあったが、想定質問に対して準備をしていたため、時間が掛かりながらも答えることができたと思う。

今学会は、中国の大学からの発表者が 9 割以上であった。私自身、海外で行われる国際会議に参加したのは今回で 3 回目であり、前 2 回は韓国の国際会議だったため、今学会では雰囲気の違いを感じたが、良い刺激になった。



ICCS 2021

Online Session 7
Circuit and System

Nov. 2, 2021
Paper ID : CS045

***Self-biasing MOS Reference Current Sources
Insensitive to Supply Voltage and Temperature***

Souma Yamamoto
Takashi Hosono, Takafumi Kamio
Shogo Katayama, Kuswan Isam Ebisawa, Tianrui Feng
Anna Kuwana, Haruo Kobayashi

Gunma University

発表論文タイトル

4. 謝辞

今学会の発表のため論文・プレゼンテーションビデオ作成のご指導を頂いた小林春夫先生、学会参加を支援して頂いた桑名杏奈先生、研究指導をして頂いた株式会社ジーダットの皆さま、IEEE ICCS 2021 の開催を支えてくださった皆さまに深く感謝を申し上げます。



成都チベットホテル
(変更前の開催予定場所)

ICCS CONFERENCE 2021

Oct. 29-31

2021

CERTIFICATE

PARTICIPATION

This Certificate of Participation to acknowledge
your dedication to this conference

Souma Yamamoto

Paper Title: Self-biasing MOS Reference Current Sources Insensitive to Supply Voltage and Temperature (CS045)

for your excellent oral presentation at the conference and your significant contribution
to the success of 2021 IEEE 3rd International Conference on Circuits and Systems
(ICCS 2021), Oct. 29-31, 2021.

